

平成26年第6回(12月)  
久山町議会定例会

一般質問通告書

質問順	議員氏名
1	阿部 賢一
2	佐伯 勝宣
3	阿部 哲
4	本田 光
5	松本 世頭
6	吉村 雅明
7	山野 久生
8	阿部 文俊
9	有田 行彦

平成26年第6回(12月)久山町議会定例会 一般質問通告書

平成26年12月4日(木) 9時30分～

質問順 1番 阿部 賢一

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 久保橋の架け替の進捗状況は	現在橋がないため、区民の皆さんが非常に困っている。いつ頃、橋の架け替が完了するか伺いたい。	町長
2. 新建川緑道整備について	緑道整備が古賀の脇付近、地蔵の森付近が未整備になっているがいつ頃完成予定か伺いたい。	町長

平成26年第6回(12月)久山町議会定例会 一般質問通告書

平成26年12月4日(木)9時30分～

質問順2番 佐伯 勝宣

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 中学校給食導入問題と町のプロジェクトについて	<p>① 教育委員会の給食導入問題への調査研究の状況はどうか。</p> <p>② 給食導入を前提で考えた場合、自校方式・センター方式・親子方式、それぞれかかる経費の試算は。</p> <p>③ 夫婦共働きが当たり前になっている世の中、食の安全性の問題など、子供たちの食生活を取り巻く環境の変化を、行政としてどうとらえているか。</p> <p>④ 親の愛情弁当路線をとるなら、町としてのサポート・政策は必要と考えるが。</p> <p>⑤ 道の駅事業で町の財政負担がかかるから親の愛情弁当路線をとるのではないのか。</p> <p>⑥ 須恵町は次年度から選択弁当制の導入を予定している。久山が食にこだわった道の駅事業を計画しているのであれば、事業と連結させ、子供の食育を考えた宅配弁当設備を道の駅敷地内につくる選択肢もあるのでは。</p> <p>⑦ 保護者らと子供の食育・給食について意見を交換する場は必要と考えるが。</p>	<p>① . ② 教育長</p> <p>③～⑦ 町長</p>
2. 会議録の取り扱いについて	<p>6月議会、私佐伯の一般質問、町長の発言で会議録の間違いがあった。再発防止のため、議会の会議録の位置づけとチェックについて町長の見解は。</p>	町長
3. イコバスの見直しについて	<p>来年1月でイコバス導入から丸3年、利便性に対する不満の声が相変わらず聞こえる。抜本的な見直しと議論の場が必要ではないか。</p>	町長
4. 敬老会について	<p>① 来年度からレスポアール久山で開催されていた町の敬老会が廃止され、各行政区単位で開催される方向である。しかし、各行政区も統一した方針が定まっておらず、混乱があると聞く。町のスタンスとサポートをどう考えているか。</p> <p>② 引き続き、一か所での敬老会開催を望む関係者の声強い。一箇所での敬老会開催の存続を再考すべきでは。レスポアールで午前午後と2回、久原山田に分けて行うか、必要備品はリースして山田小学校体育館に場所を移して開催しては。</p>	町長

平成26年第6回(12月)久山町議会定例会 一般質問通告書

平成26年12月4日(木) 9時30分～

質問順3番 阿部 哲

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 敬老会のあり方について</p>	<p>① 町政当初から伝統的に町主催、町全体で実施されてきた敬老会が、なぜ今年までなのか。 どの様な経緯で、どのような人達・団体と協議検討されたのか。</p> <p>② 今後どう進められるのか。</p>	<p>町長</p>

平成26年第6回（12月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成26年12月4日（木）9時30分～

質問順4番 本田 光

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 久山道の駅・食のひろば開発計画について</p>	<p>改めて問う</p> <p>① 9月議会、一般質問でも、平成26年3月27日登記の「株式会社 食のひろば」本店の住所は久山町大字久原3632番地となっている。久山町役場（庁舎）を本店とした最大の理由は何か。</p> <p>② この会社の構成役員、事務所の家賃、光熱水費、社員の人件費、広告宣伝費、電話使用料金、諸負担金は町も負担しているのか。</p> <p>③ 久山町役場（庁舎）は、8300町民の共有財産である。「株式会社 食のひろば」は、民間の会社であり、本店を役場を所在地とすること自体、町政の私物化ではないのか。行政管理上、不適正だと思うし、住所使用許可の撤回を強く求めたい。</p> <p>④ 町主催のまちづくり懇談会（7/16～8/5）が8行政区において開催された。参加者に配布された資料の中に、道の駅構想（全体計画図）事業内訳（26.3月現在）総事業費＝810,000千円の内訳として、久山町負担金＝395,000千円、国庫補助金＝169,000千円、県補助金＝246,000千円と記述されているが、県は、久山町と協議中ではあるが、246,000千円の補助金について、口頭、文書での約束は一切ない。県議会への予算上程も考えていないと言われており、町は、まちづくり懇談会で事実と異なった説明をしているが、町民に対してどう説明責任を果たすのか。</p> <p>⑤ 11月14日、議会・全員協議会において町長は、道の駅事業については一端白紙に戻すと言われたが、今ひとつ明確ではない。 一方、町長は、別の計画図を示し、都市再生協議会を立ち上げ、県と一体型の事業をする旨も言われたが、形を変えた道の駅・食のひろば計画ではないのか。</p> <p>⑥ 住民は、先行き不透明な計画（外発的）な活性化は必ずしも望んでいない。即ち、住民自治、地域の特性にあったまちづくり「再生」が必要である。従って、久山道の駅・食のひろば開発計画に関連の平成25年度から平成26年度へ繰越している観光交流センター等整備事業1億9379万8千円は、国へ返還手続きをおこなってはどうか。</p>	<p>町長</p>

平成26年第6回(12月)久山町議会定例会 一般質問通告書

平成26年12月4日(木)9時30分～

質問順4番 本田 光

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 久山道の駅・食のひろば開発計画について	<p>⑦ 今後、消費税 8%～10%への引き上げを先送り、年金、医療、介護、雇用と社会保障改悪や TPP 推進など、住民負担増で経済状況次第では、抜き差しならない状況に陥る恐れさえある。従って、久山道の駅・食のひろば整備計画の全てを一端白紙に戻して、住民参加を得て再出発してはどうか。</p>	町長
2. 地域公共交通問題について	<p>イコバス運行から3年になるが、平日、土曜、日曜日の利用者数は少ない。利用者の目的は①病院②買い物③役場④その他である。</p> <p>何故、イコバス利用者が少ないかは、目的を終えて、次のイコバスに乗ろうとしても、時間がかかりすぎる。</p> <p>結局タクシーを使うことになり、年金生活者にとって負担となる。1台のイコバスで運行ルート・ダイヤをいくら変更しても無理があり、イコバスに代わる交通手段、10人乗りのジャンボタクシー(デマンド乗合タクシー)また、久山町内の個人タクシー事業者と協議、契約するなど交通活性化協議会にも諮り、交通弱者対策、地域交通全体に責任を持つという姿勢が必要ではないのか。</p> <p>町長に尋ねたい。</p>	町長
3. 子どもの医療費助成拡大について	<p>糟屋中南部6町(粕屋町・久山町・篠栗町・宇美町・志免町・須恵町)は、2013年4月より、子ども医療費の助成対象者を小学校6年生(入院のみ、一部自己負担あり)まで実施。</p> <p>新宮町は2013年より就学前まで(入院・通院)完全無料化。古賀市は2012年より子ども医療費を18歳まで助成(入院のみ・一部自己負担あり)を実施。</p> <p>高齢化が進む社会のもと、少子化対策、子育て支援策の充実と整備が求められており、低迷する景気・経済への対策も必要である。</p> <p>1市7町で自治体の内容に違いがあり、何処に住んでも等しく医療が受けられるよう、国の制度創設が急がれる。従って、糟屋地区1市7町でも、当面18歳までの医療費助成年齢を古賀市と同じく統一して実施されてはどうか。</p>	町長

平成26年第6回（12月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成26年12月4日（木）9時30分～

質問順5番 松本 世頭

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 久山中学校給食について	<p>① 小学校で630～670calの給食を6年間食ってきて、成長期の中学生が弁当で820calを毎日摂取できているのか教育長に伺いたい。</p> <p>② 学校給食が、いまだに実施されない中、教育の現場を預かっている以上、子ども達の為になるなら教育者として提言すべきことは、しっかり町長に助言すべきと私は思う。教育長の考えを問う。</p> <p>③ 思春期なので、親と子の絆を大切に育てていくために弁当が良いと前回は述べておられる。親と子の絆については、毎月1～2回のふれあい弁当の日を設定すれば十分おぎなわれると私は思う。町長・教育長の考えを問う。</p> <p>④ 町長はまちづくり懇談会で、保護者の声が聞こえてこない。また、中学校給食については、全く実施しないと思っていないとも答弁されている。 今日、現在2000名も超える署名が上がっていると聞いている。このことについて、町長・教育長はどう思われるのか問う。</p> <p>⑤ 中学校給食については、議会の賛同を得られれば給食を実施する旨の発言もされている。町議会においては、1人の反対者がおられると聞いているが、議会で中学校給食実施決議を可決すれば町長は実施されるのか問う。</p>	<p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>町長・教育長</p> <p>町長・教育長</p> <p>町長</p>

平成26年第6回（12月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成26年12月4日（木）9時30分～

質問順6番 吉村 雅明

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. イコバスの運行見直しを	<p>イコバスは、運行当初から不満の声もあり、せっかく多くの経費を使用しても、利用者は少なく、それも主に固定者中心、今回、トリアス内への乗り入れ等、ルートとダイヤ改正が行われたが、3年経っての今回のような小手先だけの見直しでは、問題解決にはならないと思うが。</p> <p>以下、3点についてお聞きしたい。</p> <p>① 当初、3年後を見て見直しを行うと言われていたが、今、問題が多い中での3年間経過でも、今回のような一部見直しだけなのか。</p> <p>② 問題点は、利用者が少ないこと。1巡回にかかりすぎ、待ち時間が長い等により、利用者が限定されていること。 今後の見直しは、小手先だけでなく、1台による1、3、5便の逆回り運行による待ち時間の短縮や経費はかかっても2台による運行での利便性を考えた運行に出来ないか。</p> <p>③ 今後の町公共交通活性化協議会の対応状況は。</p>	町長



平成26年第6回（12月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成26年12月4日（木）9時30分～

質問順7番 山野 久生

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 子ども達の安全・安心対策について</p>	<p>① 久山町では登下校時の見守り活動や「子ども110番の家」、車に安全パトロールステッカーを貼るなど防犯活動を行っています。                  しかし、犯罪の中身が年々無差別かつ凶悪化しているのが現状です。                  核家族化や夫婦共働きによる留守宅の増加、変質者や不審者など、昼夜問わずいつ発生するか分からない犯罪から児童を守るために、防犯対策や指導をどのように取り組んでいるか伺いたい。</p> <p>② 町全体で町内の通学路及び主要地点に防犯カメラを設置することで、犯罪の抑止、事件があった場合、解明につながると考えます。                  防犯カメラ設置することは、単に不審者から子ども達を守るだけでなく、今後、高齢化に伴い増えることが予想される認知症患者の捜索などに有効な手段と考えますが町長の考えを問う。</p>	<p>①町長・教育長</p> <p>②町長</p>

平成26年第6回（12月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成26年12月4日（木）9時30分～

質問順8番 阿部 文俊

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 町の魅力発信について</p>	<p>久山町では、ホームページやフェイスブックなどを活用し、情報発信を行っていますが、私は町民が世代を問わず、町の情報を平等に受け取る一番の手段は、やはり町の広報紙だと考えます。</p> <p>しかし、町が発行する広報紙にも関わらず、町長の所信や町の方向性、新規事業に対して、町民に情報発信出来ていないのではないのでしょうか。町民への情報発信をどう考えるか町長の考えを伺いたい。</p>	<p>町長</p>

平成26年第6回(12月)久山町議会定例会 一般質問通告書

平成26年12月4日(木) 9時30分～

質問順 9番 有田 行彦

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 「道の駅」事業について	<p>① 町長は11月14日の全員協議会で、「道の駅」事業は白紙に戻すと話されたが、真意を伺いたい。</p> <p>② 全員協議会の中で、検討委員会を立ち上げると言われたが、具体的な内容は。</p> <p>③ 西日本新聞での報道やまちづくり懇談会で町長が説明された内容と違ってきている。再度、町民説明会をすべきではないか。</p>	町長
2. 車椅子利用者の義務教育施設への受け入れ態勢について	<p>① 今後、上久原や上山田・草場に新しい住宅ができ、人口も増える。安心して入学・転入できるよう車椅子を利用する児童への受け入れ態勢を整える必要があるのではないか。</p> <p>② 肢体不自由児への学習指導の状況は。</p>	町長・教育長
3. ふるさと納税について	<p>① ふるさと納税が導入されて6年目になるが、久山町に納税されている方の現状と町の取り組みについて伺いたい。</p> <p>② 久山町を活性化させるために、ふるさと納税を活用されてはどうか。</p>	町長